

本事例についてのお問い合わせは  
西東京市田無公民館 あめんぼ青年教室担当  
までお願いいたします

団体名 (個人名)	西東京市田無公民館 あめんぼ青年教室
団体(個人) 所在地	〒188-0012 東京都西東京市南町5-6-11 西東京市田無公民館
TEL番号	042-461-1170
FAX番号	042-468-1313
メールアドレス	<a href="mailto:kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp">kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp</a> (全公民館職員共通外部メール)
記載者の職・氏名	公民館専門員 國峯拓巳

### 実践のあらまし

西東京市田無公民館あめんぼ青年教室では、知的に障害のある青年たちが、地域社会の一員として主体的に地域生活が送れるよう、協調性や社会性をはぐくむことを目的に、様々な学習活動や体験活動を行っています。

活動は、毎月1～3週の金曜日の夜と第4週の日曜日の昼間(年48回程度)に行なっており、その中で年に1度、合宿に出かけています。

青年たちが作業所や企業で働いてもらえるお金の中から参加費を出せるよう、主に公の社会教育施設を利用しており、平成21年度は、9月26～27日に、国立赤城青少年交流の家で実施しました。

### 実践の内容

あめんぼ青年教室の特徴は、青年たちの自主性と意思表示にあります。

年間計画・合宿の行き先・内容等については、青年・ボランティアスタッフ・職員が話し合って決定し、司会と記録は青年たちが担当します。

合宿での特徴はボンファイヤーの中で、一人一言ずつ感想を話す時間をもつことと、2日目にニュースポーツを行ったことです。

【1日目】	【2日目】
入所	朝の集い
シュラフ・銀マット等の準備	(司会、団体挨拶等は青年たちから)
夕食	朝食
ボンファイヤー準備	退所準備
(焚火台準備、薪組み等を青年たちで)	創作活動(ペーパーライダー)
ボンファイヤー	昼食
(点火 歌 踊り <u>一人一言</u> )	ニュースポーツ(ティーボール)

### まとめ

非日常の場所で体験活動を行う中で、普段は自分の意思を言葉にして表示することが難しい青年も感想を言うことができたり、青年たち自身で積極的に活動の準備をしたりするといった様子を見ることができました。

また、国立青少年交流の家のような、青年たち自身が働いて手にできる範囲の金額での利用が可能な公の施設を使用することで、青年たちが日常生活の中で「合宿のために節約をしよう」と考え、金銭感覚に関する支援にもつながるようです。

今後も実践を継続し、障がい者青年たちが地域社会の一員として主体的に地域生活が送れるよう公民館として支援していきたいと考えています。